

「第1回 防災・減災講座」のアンケート集計

「防災・減災講座」実行委員会

- ◆ 開催日:平成 24 年 6 月 9 日(日)
- ◆ 会 場:みどり一む
- ◆ アンケート数:52 名(一般参加者:62 名)

<集計内容>

1. 設問:今日の講座で印象に残ったことがありましたか・・・(記述回答、複数回答)

(印象に残ったこと)	(件数)	(印象に残ったこと)	(件数)
7つの備え	10	被災地を訪ねたい	2
地域の絆、まちづくりの大切さ	9	パネリストの熱意のある提言	2
防災の意識、防災の知識を習得	7	地震の想定	1
災害をイメージする	6	防災はソフトが大切	1
自助の必要性、家族の話し合い	5	行政の防災取り組み(区長の話)	1

2. 設問:防災・減災講座で取上げてほしい内容は・・・(複数回答、選択回答)

(テーマ)	(件数)	(%)	(テーマ)	(件数)	(%)
①地震について(首都圏直下)	25	20.7	⑤災害避難所について	25	20.7
②火災について	11	9.1	⑥帰宅困難者対策について	12	9.9
③津波について	4	3.3	⑦災害要支援者対策について	27	22.3
④液状化について	8	6.6	⑧その他	9	7.4

●その他の内容(9件)

- ・地域での防災対策(2)、 ・高齢者・要援護者の救済(1)、 ・広域避難場所の機能(1)、
- ・自宅・家族を守ること(1)、 ・活断層地帯の被災状況(1)、 ・災害保険(1)、
- ・災害後の自宅生活者の行政対応(1)、 ・ライフラインの復旧と医療の機能(1)

3. 防災・減災についてのご意見

1)自助関連

「自分で自分と家族を守る」ことを実行する(11件)。

日常の備え、家族との話し合い、できることからシッカリやる、行政に頼らない・・・

2)共助関連

地域での絆づくり、まちづくりに取り組むことが重要であることを痛感した(12件)。

高齢者・要支援者の支援、地域での役割分担、青年層の取り込み・・・

3)公助関連

- ・行政は、防災講座など防災・減災の啓蒙普及にもっと力点を置くべき。
- ・地域で事ある毎に防災講座を行い、防災意識の浸透を図ること。
- ・緑区の防災対策の徹底化行う(狹隘道路、電柱の転倒防止、木造住宅の火災、崖崩れ)。
- ・防災マップの充実を図ってほしい。
- ・災害支援や救済の迅速な対応
- ・災害時に緊急道路の確保は大丈夫か

4)その他

- ・液状化が懸念され地区の予防対策は何か。
- ・災害保険
- ・今回のパネルトークの続きを希望

以上